

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科内『法学政治学論究』刊行会
Publication year	2024
Jtitle	法學政治學論究：法律・政治・社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.143 (2024. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-20241215--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目 次

旧ソ連三カ国における非核化の決定要因に関する比較分析	北 野 充	1
憲法原則としてのメリット・システム (1) — 人事院の憲法15条2項論とその批判的検討—	佐 藤 太 樹	41
個人情報・通信情報保護における監視機関の憲法法理 — ドイツ連邦憲法裁判所の判例法理を中心に—	石 原 悠 大	91
中国における個人情報保護公益訴訟に関する一考察 — 大規模な情報漏洩等に対する救済手段として—	袁 上 荀	135
19世紀中期プロイセンにおける出席権と召喚権 — 大臣責任との関係に着目して—	太 田 竜 司	171
Ch. Eisenmann にとっての憲法裁判 — 《一般意思中心主義》の制度的実現に基づくその正統化—	樋 口 惟 月	209